

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和3年2月12日（金）10時00分～10時45分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

大辻室長補佐、伊藤係長

澁谷調査官、知見主任安全審査官、高松専門職、横山係長、市森係員、高木技術
参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

坂本原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 3号機燃料取り出しの状況
 - ✓ これまでの経緯
 - ✓ 燃料ラック吊りピースと干渉している燃料及び吊り上げ不可の燃料の対応
 - ◇ 燃料ラックの変形した吊りピースをシリンダにより曲げ戻し、燃料との干渉を解除する措置を実施。当該燃料の吊り上げ可能を確認。
 - ◇ タガネ治具により燃料上部のガレキ除去後、吊り上げ可能を確認。
 - ◇ 以上により、残り31体すべての燃料が吊り上げられることを確認。
 - ✓ ハンドル変形燃料については、2月10日時点で新たに4体の取出しを完了し、残りは14体となった。
 - 1号機原子炉建屋オペフロダストモニタ配管ルート変更に伴う一部停止について
 - ✓ これまでの経緯
 - ✓ 作業に伴うダストモニタの一時停止について
 - ◇ 原子炉建屋東側のダストモニタ配管が建屋カバー（残置部）の撤去作業に干渉するため、既設配管を撤去し、新たなルートに敷設する。新たなルートへの敷設に当たっては当該ダストモニタを一時的に停止させる。
 - ◇ 本作業に際し、2月15日7時から9時の間ダストモニタを停止、ラインの切替を行う。この期間は残り3か所のダストモニタでの監視を継続し、オペフロ上でのダスト飛散の可能性のある作業は行わない。なお、他号機でのダストモニタでの監視は欠測なく継続する。
 - ◇ 当該サンプリング点数の変更については実施計画上の変更はない。
- 原子力規制庁は、上記説明を確認した。

6. その他

資料：

- 3号機燃料取り出しの状況
- 1号機原子炉建屋オペフロダストモニタ配管ルート変更に伴う一部停止について
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール

- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況, 運転計画 (2021年2月5日~2021年2月18日)
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について (2021年2月5日~2021年2月11日)
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について